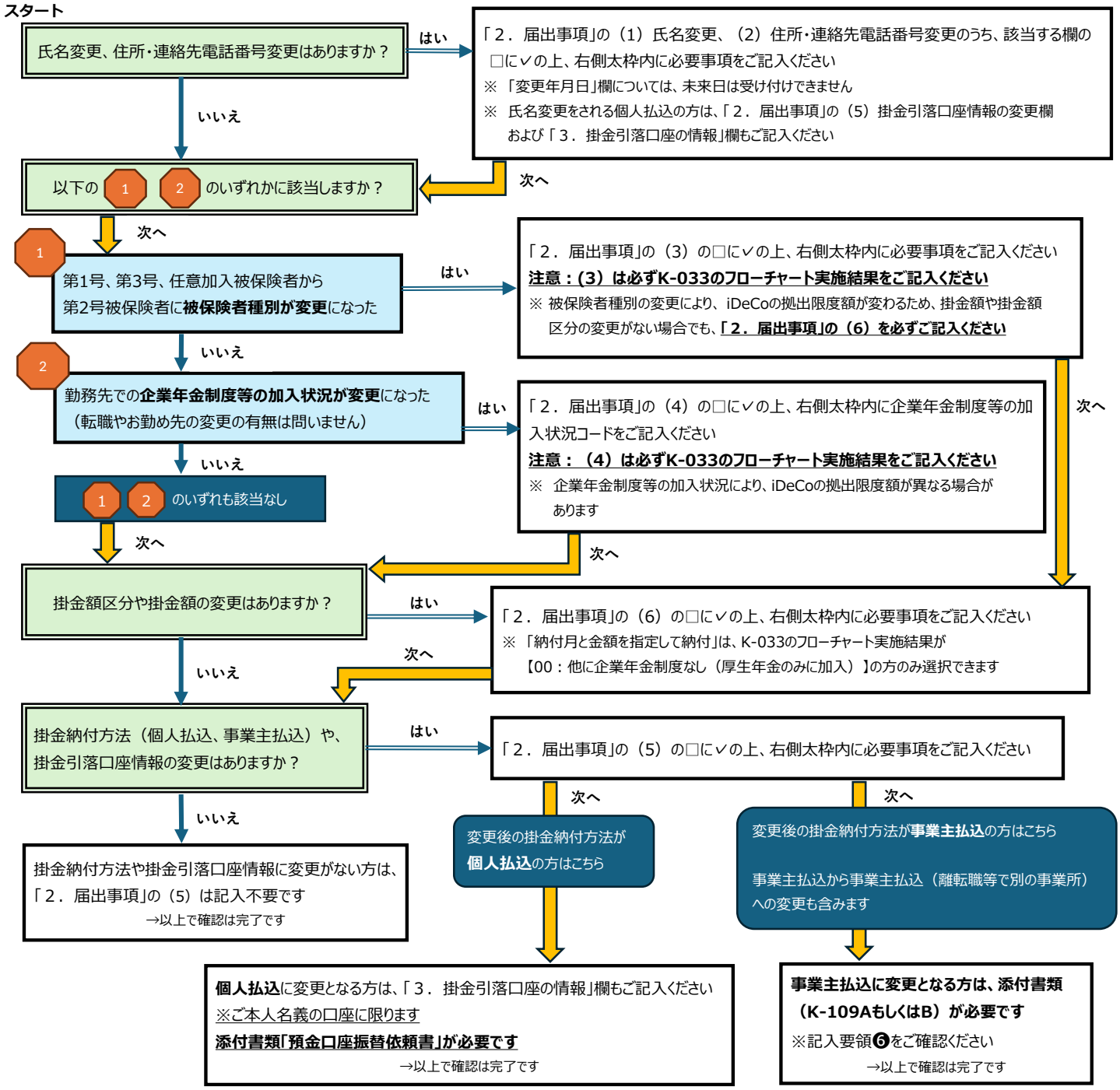
【K-032A号】加入者登録情報変更届（第2号被保険者用）記入要領　※はじめに、冒頭の枠内の記載事項からご確認ください ≪1P≫

- この届出書（変更届）は、国民年金の第2号被保険者であるiDeCo加入者の方が、iDeCoに登録されている各種情報を変更するための書類です
- この届出書で変更できる情報は下記のとおりです
  - （1）氏名
  - （2）住所・連絡先電話番号
  - （3）国民年金の被保険者種別（変更後の種別が第２号被保険者となる方）
  - （4）お勤め先での企業年金制度等の加入状況
  - （5）掛金納付方法・掛金引落口座情報
  - （6）掛金額区分・掛金額
- 記入時の注意事項：**ご記入に際しては、以下のフローチャートをご確認ください**
  - 「１．届出者の情報」欄は**記入必須**です　⇒※　氏名・住所を変更される方は、**変更後（新しい氏名・住所）**の内容をご記入ください
  - 「２．届出事項」欄は、該当する届出内容の✓欄の□に✓の上、右側の必要事項をご記入ください
  - 「３．掛金引落口座の情報」欄は、**届出内容を変更される方のみ**ご記入ください

K-032A_加入者登録情報変更届（第2号被保険者用）ご記入事項のフローチャート



【K-032A号】 加入者登録情報変更届（第2号被保険者用） 記入要領 《2P》

国民年金基金連合会 宛　**加入者登録情報変更届（第2号被保険者用）**　事務処理センター用　拠

- 必ず記入要領をご確認のうえ、ご記入ください。
- 届出後の被保険者種別が第1号、第3号、任意加入被保険者および第5号加入者の方は、こちらの届書ではお手続きいただけません。
- 「(1) 氏名変更」、「(2) 住所・連絡先電話番号変更」をされる方は、「1. 届出者の情報」欄には**変更後**の氏名・住所等をご記入ください。

1. 届出者の情報：

基礎年金番号	氏名	生年月日	性別
ー	フリガナ	5:昭和 7:平成　年　月　日	1：男 2：女

住所	海外居住者の場合　国名
フリガナ 〒　連絡先電話番号（　ー　ー　） 都道府県　郡　市区町村	

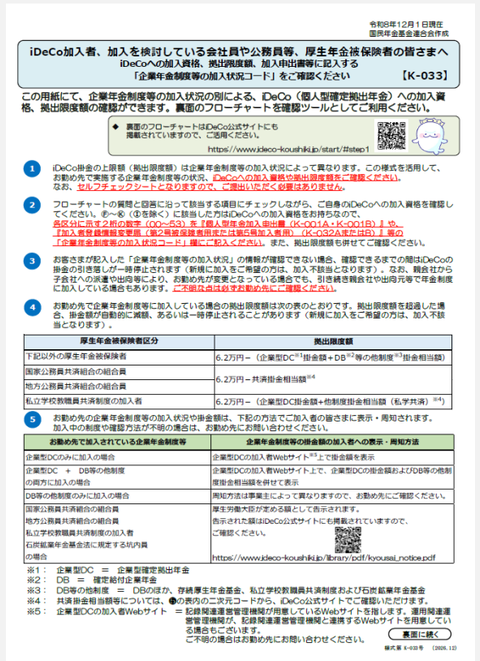
市区町村コード

2. 届出事項：(1)～(6)の該当する「届出内容」をすべて選択（冒頭の□に✓点を記入）のうえ、右欄太枠内に必要事項を記入してください。

✓欄	届出内容	必要事項	届書コード
□	**(1) 氏名変更**	**変更前**の氏名：フリガナ　氏名変更年月日：7：平成 9：令和　年　月　日	04011
□	**(2) 住所・連絡先電話番号変更**	**変更前**の住所・連絡先電話番号：〒　連絡先電話番号（　ー　ー　）　都道府県　郡　市区町村　住所変更年月日：7：平成 9：令和　年　月　日	04021
□	**(3) 被保険者種別変更** ※第1号、第3号、任意加入被保険者から第2号被保険者になった場合 **※(6)欄にも☑のうえ、必要事項をご記入ください**	勤務先での企業年金制度等の加入状況コード ※別紙「K-033」でご自身の加入状況をご確認のうえ、他の企業年金制度等の加入状況の2桁の数字をご記入ください　種別変更年月日：7：平成 9：令和　年　月　日 給付金・年金の受給状況（※60歳以上（もしくは60歳到達予定）の方は☑）：□ iDeCoの老齢給付金（一時金を含む）を受給したことがありません　□ 老齢基礎年金を受給していません	04111(5)(6) (5)個04051
□	**(4) 勤務先での企業年金制度等の加入状況変更**	変更後の企業年金制度等の加入状況コード ※別紙「K-033」でご自身の加入状況をご確認のうえ、他の企業年金制度等の加入状況の2桁の数字をご記入ください	04151(6) (5)事04131 (5)個04051

【K-033号見本】

・表面



令和8年12月1日現在
国民年金基金連合会作成

iDeCo加入者、加入を検討している会社員や公務員等、厚生年金被保険者の皆さまへ
iDeCoへの加入資格、拠出限度額、加入申出書等に記入する「企業年金制度等の加入状況コード」をご確認ください　【K-033】

この用紙にて、企業年金制度等の加入状況の別による、iDeCo（個人型確定拠出年金）への加入資格、拠出限度額の確認ができます。裏面のフローチャートを確認ツールとしてご利用ください。

◆ 裏面のフローチャートはiDeCo公式サイトにも掲載されていますので、ご活用ください。
https://www.ideco-koushiki.jp/start/#step1

1 iDeCo掛金の上限額（拠出限度額）は企業年金制度等の加入状況によって異なります。この様式を活用して、お勤め先で実施する企業年金制度等の状況、iDeCoへの加入資格や拠出限度額をご確認ください。
なお、セルフチェックシートとなりますので、ご提出いただく必要はありません。

2 フローチャートの質問と図表に沿って該当する項目にチェックしながら、ご自身のiDeCoへの加入資格を確認してください。⑧～⑭（⑬を除く）に該当した方はiDeCoへの加入資格をお持ちなので、**各区分に応じて2桁の数字（00～53）を『個人型掛金加入申出書（K-001A・K-001B）』や、『加入者登録情報変更票（第2号被保険者用定住届等加入者用）（K-032A または B）』等の「企業年金制度等の加入状況コード」欄にご記入ください。**また、拠出限度額も併せてご確認ください。

3 お客さまが記入した「企業年金制度等の加入状況」の情報が確認できない場合、確認できるまでの間はiDeCoの掛金の引き落しが一時停止されます（新規に加入をご希望の方は、加入不能となります）。なお、親会社から子会社への派遣や出向等により、お勤め先が変更となっている場合でも、引き続き親会社や出向元等で年金制度に加入している場合もあります。**ご不明な点は必ずお勤め先にご確認ください。**

4 お勤め先で企業年金制度等に加入している場合の拠出限度額は次の表のとおりです。拠出限度額を超過した場合、掛金額が自動的に減額、あるいは一時停止されることがあります（新規に加入をご希望の方は、加入不能となります）。

厚生年金被保険者区分	拠出限度額
下記以外の厚生年金被保険者	6.2万円－（企業型DC※1掛金額＋DB※2等の他制度※3掛金相当額）
国家公務員共済組合の組合員	6.2万円－共済掛金相当額※4
地方公務員共済組合の組合員	
私立学校教職員共済制度の加入者	6.2万円－（企業型DC掛金額+他制度掛金相当額（私学共済）※4）

5 お勤め先の企業年金制度等の加入状況や掛金額は、下記の方法でご加入者の皆さまに表示・周知されます。
加入中の制度や確認方法が不明の場合は、お勤め先にお問い合わせください。

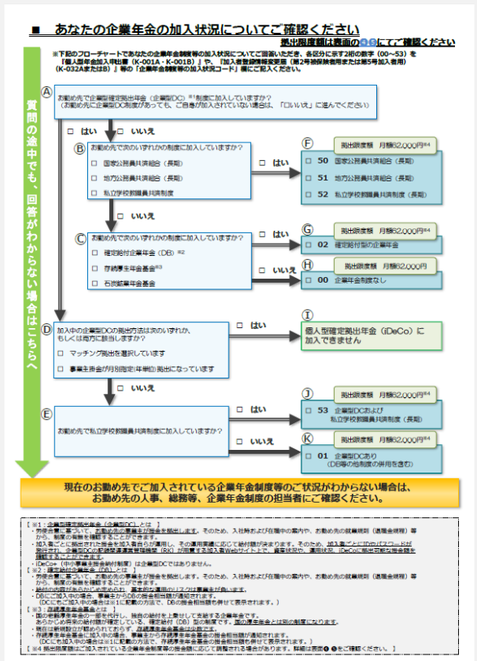
お勤め先で加入されている企業年金制度等	企業年金制度等の掛金額の加入者への表示・周知方法
企業型DCのみに加入の場合	企業型DCの加入者Webサイト※3上で掛金額を表示
企業型DC ＋ DB等の他制度の両方に加入の場合	企業型DCの加入者Webサイト上で、企業型DCの掛金額およびDB等の他制度掛金相当額を併せて表示
DB等の他制度のみに加入の場合	周知方法は事業主によって異なりますので、お勤め先にご確認ください。
国家公務員共済組合の組合員 地方公務員共済組合の組合員 私立学校教職員共済制度の加入者 石炭鉱業年金基金法に規定する特内員の場合	厚生労働大臣が定める額として表示されます。 表示された額はiDeCo公式サイトにも掲載されていますので、ご確認ください。 https://www.ideco-koushiki.jp/library/pdf/kyousai_notice.pdf

※1： 企業型DC ＝ 企業型確定拠出年金
※2： DB ＝ 確定給付企業年金
※3： DB等の他制度 ＝ DBのほか、存続厚生年金基金、私立学校教職員共済制度および石炭鉱業年金基金
※4： 共済掛金相当額等については、●の表内のご該当コードから、iDeCo公式サイトでご確認いただけます。
※5： 企業型DCの加入者Webサイト ＝ 記録関連運営管理機関が用意しているWebサイトを指します。運用関連運営管理機関が、記録関連運営管理機関と連携するWebサイトを用意している場合もございます。
ご不明の場合はお勤め先にお問い合わせください。

裏面に続く

様式番号 K-033号　［2026.12］

・裏面



■ あなたの企業年金の加入状況についてご確認ください

※下記のフローチャートであなたの企業年金制度等の加入状況について回答いただき、各区分に応じて2桁の数字（00～53）を『個人型年金加入申出書（K-001A・K-001B）』や、『加入者登録情報変更票（第2号被保険者用定住届等加入者用）（K-032A または B）』等の「企業年金制度等の加入状況コード」欄にご記入ください。

質問の途中でも、回答がわからない場合はこちらへ

Ⓐ お勤め先で企業型確定拠出年金（企業型DC）※1制度に加入していますか？（お勤め先に企業型DC制度がなくても、ご自身が加入されていない場合は、「□いいえ」に進んでください）
□ はい　□ いいえ

Ⓑ お勤め先でほかいずれかの制度に加入していますか？
□ 国家公務員共済組合（長期）
□ 地方公務員共済組合（長期）
□ 私立学校教職員共済制度
□ はい → Ⓕ 拠出限度額　月額82,000円※4
□ 50 国家公務員共済組合（長期）
□ 51 地方公務員共済組合（長期）
□ 52 私立学校教職員共済制度（長期）
□ いいえ

Ⓒ お勤め先でほかいずれかの制度に加入していますか？
□ 確定給付企業年金（DB）※2
□ 厚生年金基金※3
□ 石炭鉱業年金基金
□ はい → Ⓖ 拠出限度額　月額82,000円※4　□ 02 確定給付型の企業年金
□ いいえ → Ⓗ 拠出限度額　月額82,000円　□ 00 企業年金制度なし

Ⓓ 加入中の企業型DCの掛金方法は次のいずれか、もしくは毎月に該当しますか？
□ マッチング拠出を選択している
□ 事業主掛金が月別指定年単位に拠出になっている
□ はい → Ⓘ 個人型確定拠出年金（iDeCo）に加入できません
□ いいえ

Ⓔ お勤め先で私立学校教職員共済制度に加入していますか？
□ はい → Ⓙ 拠出限度額　月額82,000円※4　□ 53 企業型DCおよび私立学校教職員共済制度（長期）
□ いいえ → Ⓚ 拠出限度額　月額82,000円※4　□ 01 企業型DCあり（DB等の他制度の併用を含む）

現在のお勤め先でご加入されている企業年金制度等のご状況がわからない場合は、お勤め先の人事、総務等、企業年金制度の担当者にご確認ください。

※1： 企業型DC ＝ 企業型確定拠出年金
※2： DB ＝ 確定給付企業年金
※3： DB等の他制度 ＝ DBのほか、存続厚生年金基金、私立学校教職員共済制度および石炭鉱業年金基金
※4： 共済掛金相当額等については、●の表内のご該当コードから、iDeCo公式サイトでご確認いただけます。
※5： 企業型DCの加入者Webサイト ＝ 記録関連運営管理機関が用意しているWebサイトを指します。運用関連運営管理機関が、記録関連運営管理機関と連携するWebサイトを用意している場合もございます。
ご不明の場合はお勤め先にお問い合わせください。

裏面に続く

様式番号 K-033号　［2026.12］

＜注意事項＞

- 身元確認書類（運転免許証、パスポート、マイナンバーカード等）のご提示をお願いします。届出者自ら署名する場合、身元確認書類の提示は不要です。
- 訂正は、訂正部分を二重線で抹消し、修正部分の周囲余白に訂正事項をご記入ください。
- 太枠内に必要事項をボールペンではっきり、分かり易くご記入ください。
- (1)～(6)のうち「届出内容」を変更される項目をすべてご選択（冒頭の□にレ点を記入）の上、右欄太枠内に必要事項をご記入ください。

1. 届出者の情報欄

・「(1)氏名変更」、「(2)住所・連絡先電話番号変更」をされる方は、「１．届出者の情報」欄に**変更後**の氏名・住所等をご記入ください。

2. 届出事項欄

(1)氏名変更

・**変更前**の氏名をご記入ください。
・氏名変更年月日欄は、未来日を記入することはできません。
・現在の掛金納付方法が個人払込の場合、または掛金納付方法を個人払込へ変更される場合は、氏名変更後の掛金引落口座情報の登録が必要となります。
・掛金引落口座情報もあわせて変更される場合は、「(5)掛金納付方法・掛金引落口座情報の変更」欄の□にもレ点をご記入の上、必要な項目をご記入ください。また、この場合は、「３．掛金引落口座の情報」欄のご記入および「預金口座振替依頼書兼自動払込利用申込書（K-007号）」の添付が必要となります。

(2)住所・連絡先電話番号変更

・**変更前**の住所・連絡先電話番号をご記入ください。
・住所変更年月日欄は、未来日を記入することはできません。
※連絡先電話番号のみ変更の場合は、住所欄のご記入は不要です。

(3)被保険者種別変更

・**「勤務先での企業年金制度等の加入状況コード」欄は、別紙「iDeCo（個人型確定拠出年金）への加入資格、拠出限度額、加入申出書等に記入する「企業年金制度等の加入状況コード」の確認（K-033号）」で、ご確認の上、ご記入ください。**
・被保険者種別の変更により、拠出限度額が変わるため、掛金額区分・掛金額に変更がない場合でも、「(6)掛金額区分・掛金額の変更」欄の□にもレ点をご記入の上、必要な項目をご記入ください。
・60歳以上(もしくは60歳到達予定)の方は、「給付金・年金の受給状況」欄の内容をご確認の上、□にレ点をご記入ください。
・日本年金機構等で登録されている記録と異なる場合、記録相違の状態が継続するとiDeCo掛金の引落しが一時停止となる場合があります。
・1ヵ月以内に国民年金の被保険者種別に異動があった方は、マイナポータルや、ねんきんネット等でご自身の現在の被保険者種別をご確認の上、ご記入ください。

(4)勤務先での企業年金制度等の加入状況変更

・**「変更後の企業年金制度等の加入状況コード」欄は、別紙「iDeCo（個人型確定拠出年金）への加入資格、拠出限度額、加入申出書等に記入する「企業年金制度等の加入状況コード」の確認（K-033号）」で、ご確認の上、ご記入ください。**
K-033号はiDeCo公式サイトにも掲示しておりますので、以下のURL、二次元コードにてご確認ください。
https://www.ideco-koushiki.jp/library/pdf/kyousai_notice.pdf

・勤務先の変更（転職等）による企業年金制度等の加入状況コードの変更にともない、毎月の掛金額の変更を希望される場合は、(6)の□にレ点をご記入の上、必要な項目をご記入ください。
※毎月の掛金額を変更しない場合は、(6)のご記入は不要です。
・変更後の「企業年金制度等の加入状況コード」欄に記入された2桁の番号とお勤め先事業所でのご登録が相違している場合、iDeCo掛金の引落しが一時停止となる場合があります。

【K-032A号】 加入者登録情報変更届（第2号被保険者用） 記入要領 《3P》

国民年金基金連合会 宛　**加入者登録情報変更届（第2号被保険者用）**　事務処理センター用　拠

- 必ず記入要領をご確認のうえ、ご記入ください。
- 届出後の被保険者種別が第1号、第3号、任意加入被保険者および第5号加入者の方は、こちらの届書ではお手続きいただけません。
- 「(1) 氏名変更」、「(2) 住所・連絡先電話番号変更」をされる方は、「1. 届出者の情報」欄には**変更後**の氏名・住所等をご記入ください。

1. 届出者の情報：

基礎年金番号	氏名	生年月日	性別
ー	フリガナ	5:昭和 7:平成　年　月　日	1：男 2：女

住所	海外居住者の場合 国名
フリガナ 〒　連絡先電話番号（　ー　ー　） 都道府県　郡　市区町村	

市区町村コード

2. 届出事項：(1)～(6)の該当する「届出内容」をすべて選択（冒頭の□に✓点を記入）のうえ、右欄太枠内に必要事項を記入してください。

✓欄	届出内容	必要事項	届書コード
□	(1) 氏名変更	変更前の氏名：フリガナ　氏名変更年月日：7：平成 9：令和　年　月　日	04011
□	(2) 住所・連絡先電話番号変更	変更前の住所・連絡先電話番号：〒　連絡先電話番号（　ー　ー　）　都道府県　郡　市区町村　住所変更年月日：7：平成 9：令和　年　月　日	04021
□	(3) 被保険者種別変更 ※第1号、第3号、任意加入被保険者から第2号被保険者になった場合 **※(6)欄にも☑のうえ、必要事項をご記入ください**	勤務先での企業年金制度等の加入状況コード ※別紙「K-033」でご自身の加入状況をご確認のうえ、他の企業年金制度等の加入状況の2桁の数字をご記入ください 種別変更年月日：7：平成 9：令和　年　月　日 給付金・年金の受給状況 ※60歳以上（もしくは60歳到達予定）の方は☑ □ iDeCoの老齢給付金（一時金を含む）を受給したことがありません □ 老齢基礎年金を受給していません	04111(5)(6) (5)個04051
□	(4) 勤務先での企業年金制度等の加入状況変更	変更後の企業年金制度等の加入状況コード ※別紙「K-033」でご自身の加入状況をご確認のうえ、他の企業年金制度等の加入状況の2桁の数字をご記入ください	04151(6) (5)事04131 (5)個04051
6 □	(5) 掛金納付方法・掛金引落口座情報の変更	現在の掛金納付方法 ※いずれかに☑：□ 事業主払込　□ 個人払込 変更後の掛金納付方法 ※いずれかに☑：□ 事業主払込1 ⇒ 添付書類「事業主払込に関する証明書（K-109AまたはB）」より事業主払込用「登録事業所番号」「登録事業所名称」を右の欄に転記してください　登録事業所番号　登録事業所名称 □ 個人払込2 ⇒ 「3. 掛金引落口座の情報」欄に変更後の掛金引落口座を記入してください	事04131 個04051 (6)04091
7 □	(6) 掛金額区分・掛金額の変更 ※掛金額変更は、原則年1回となります。詳細は記入要領をご確認ください。 ※掛金額区分「納付月と金額を指定して納付」は、「00：他に企業年金制度なし（厚生年金にのみ加入）」の方のみ選択可能	変更後の掛金額区分 ※いずれかに☑：□ 掛金を毎月定額で納付0　□ 納付月と金額を指定して納付1 ⇒「加入者月別掛金額登録・変更届（K-030）」を添付してください 「掛金を毎月定額で納付」を選択した場合、毎月の掛金額：千 0 0 0 円 掛金額変更理由 ※該当する場合のみ☑：□ 企業年金制度等の事業主掛金額の増減に伴う変更　□ iDeCo+（中小事業主掛金納付制度）の事業主掛金額の増減に伴う変更	04091

3. 掛金引落口座の情報：「2. 届出事項」－(5)の「変更後の掛金納付方法」で「個人払込」を選択した場合に記入してください。

掛金引落口座情報	口座名義人	どちらかを選択のうえ、□に✓点を記入し、右欄内に必要事項を記入してください	金融機関名	金融機関コード
	フリガナ （本人名義に限定・屋号付きは不可）	□ ゆうちょ銀行以外の金融機関1	□銀行 □労金 □信連 □農協 □信金 □信組 支店名：□本店 □支店（支所） □出張所	支店コード
			預金種別：□ 普通1 □ 当座2	口座番号（右詰め）
		□ ゆうちょ銀行2	種目コード：166　契約種別コード：30　通帳記号　通帳番号（右詰め）	

6 (5) 掛金納付方法・掛金引落口座情報の変更

・届出内容に応じ、下記のようにご記入の上、添付書類が必要な場合は添付してください。

届出内容	掛金納付方法欄のチェック方法 現在の欄	掛金納付方法欄のチェック方法 変更後の欄	その他、記入すべき欄や、添付書類
掛引落口座情報を変更したい（口座変更や名義変更）	個人払込	個人払込	・「3. 掛金引落口座の情報」欄を記入 ・「預金口座振替依頼書兼自動払込利用申込書（K-007号）」を添付
事業主払込から個人払込に変更したい	事業主払込	個人払込	
個人払込から事業主払込に変更したい	個人払込	事業主払込	・「変更後の掛金納付方法」欄内の登録事業所番号、登録事業所名称を記入（K-109A号またはB号から転記） ・「事業主払込（登録・納付方法変更等）」に関する証明書（K-109A号またはB号）」に変更後の勤務先の事業主の証明を受け、添付
事業主払込により掛金を納付しているが、勤務先の変更（転職等）に伴い、掛金を納付する事業主を変更したい	事業主払込	事業主払込	

・iDeCo+（中小事業主掛金納付制度）の登録に伴い、掛金納付方法を事業主払込に変更される場合は、事業主の手続きによる開始年月・登録年月と一致しなければ、不備として返戻される可能性があります。

7 (6)掛金額区分・掛金額の変更

・毎月の掛金額は、5,000円以上、拠出限度額の範囲内で、1,000円単位でご指定ください。

・厚生年金の被保険者（会社員や公務員等）の拠出限度額は、企業年金制度等（共済、私学共済等を含む）の掛金額等とiDeCoの掛金額の合算で一律62,000円となります。
そのため、企業年金制度等（共済、私学共済等を含む）にご加入中の方については、
別紙「iDeCo（個人型確定拠出年金）への加入資格、拠出限度額、加入申出書等に記入する「企業年金制度等の加入状況コード」をご確認ください（K-033号）」の表面❺をご参照の上、
企業年金制度等の掛金額をご確認いただいた後に、本届出書の「毎月の掛金額」欄をご記入ください
（別紙K-033 の見本は2ページをご確認ください）。

・掛金額の変更は、1年（1/26引落（前年12月分）～12/26引落（11月分））に1回のみ可能です。
※掛金引落日について、26日が休業日の場合は、翌営業日となります。
※掛金額変更理由が「被保険者種別変更」、「企業年金制度等の事業主掛金額の増減に伴う変更」、「iDeCo+（中小事業主掛金納付制度）の事業主掛金額の増減に伴う変更」の場合は、変更回数にカウントしません。

・iDeCo+（中小事業主掛金納付制度）の対象者は、事業主掛金額を含めない金額をご記入ください。
この場合、加入者掛金は1,000円から指定可能です。（加入者掛金と事業主掛金の合算で5,000円以上必要です。）

・掛金額区分「納付月と金額を指定して納付」は、企業年金制度等の加入状況コードが「00：他に企業年金制度なし（厚生年金にのみ加入）」の方のみ選択することが可能です。
この場合は、「加入者月別掛金額登録・変更届（K-030号）」をあわせてご提出ください。

【K-032A号】 加入者登録情報変更届（第2号被保険者用） 記入要領 《4P》

国民年金基金連合会 宛　**加入者登録情報変更届（第2号被保険者用）**　事務処理センター用　拠

- 必ず記入要領をご確認のうえ、ご記入ください。
- 届出後の被保険者種別が第1号、第3号、任意加入被保険者および第5号加入者の方は、こちらの届書ではお手続きいただけません。
- 「(1) 氏名変更」、「(2) 住所・連絡先電話番号変更」をされる方は、「1. 届出者の情報」欄には**変更後**の氏名・住所等をご記入ください。

1. 届出者の情報：

基礎年金番号	氏名	生年月日	性別
ー	フリガナ	5:昭和 7:平成　年　月　日	1：男 2：女

住所	海外居住者の場合　国名
フリガナ 〒　連絡先電話番号（　ー　ー　） 都道府県　郡　市区町村	市区町村コード

2. 届出事項：(1)～(6)の該当する「届出内容」をすべて選択（冒頭の□に✓点を記入）のうえ、右欄太枠内に必要事項を記入してください。

✓欄	届出内容	必要事項	届書コード
□	**(1) 氏名変更**	**変更前**の氏名：フリガナ　氏名変更年月日：7：平成 9：令和　年　月　日	04011
□	**(2) 住所・連絡先電話番号変更**	**変更前**の住所・連絡先電話番号：〒　連絡先電話番号（　ー　ー　）　都道府県　郡　市区町村　住所変更年月日：7：平成 9：令和　年　月　日	04021
□	**(3) 被保険者種別変更** ※第1号、第3号、任意加入被保険者から第2号被保険者になった場合 **※(6)欄にも☑のうえ、必要事項をご記入ください**	勤務先での企業年金制度等の加入状況コード（※別紙「K-033」でご自身の加入状況をご確認のうえ、他の企業年金制度等の加入状況の2桁の数字をご記入ください）　種別変更年月日：7：平成 9：令和　年　月　日 給付金・年金の受給状況（※60歳以上（もしくは60歳到達予定）の方は☑）　□ iDeCoの老齢給付金（一時金を含む）を受給したことがありません　□ 老齢基礎年金を受給していません	04111(5)(6) (5)個04051
□	**(4) 勤務先での企業年金制度等の加入状況変更**	変更後の企業年金制度等の加入状況コード（※別紙「K-033」でご自身の加入状況をご確認のうえ、他の企業年金制度等の加入状況の2桁の数字をご記入ください）	04151(6) (5)事04131 (5)個04051
□	**(5) 掛金納付方法・掛金引落口座情報の変更**	現在の掛金納付方法 ※いずれかに☑　□ 事業主払込　□ 個人払込 変更後の掛金納付方法 ※いずれかに☑　□ 事業主払込 1　⇒ 添付書類「事業主払込に関する証明書（K-109AまたはB）」より事業主払込用「登録事業所番号」「登録事業所名称」を右の欄に転記してください　登録事業所番号　登録事業所名称 □ 個人払込 2　⇒「3. 掛金引落口座の情報」欄に変更後の掛金引落口座を記入してください	事04131 個04051 (6)04091
□	**(6) 掛金額区分・掛金額の変更** ※掛金額変更は、原則年1回となります。詳細は記入要領をご確認ください。 ※掛金額区分「納付月と金額を指定して納付」は、「00：他に企業年金制度なし（厚生年金にのみ加入）」の方のみ選択可能	変更後の掛金額区分 ※いずれかに☑　□ 掛金を毎月定額で納付 0　□ 納付月と金額を指定して納付 1　⇒「加入者月別掛金額登録・変更届（K-030）」を添付してください 「掛金を毎月定額で納付」を選択した場合、毎月の掛金額　千　0 0 0 円 掛金額変更理由 ※該当する場合のみ☑　□ 企業年金制度等の事業主掛金額の増減に伴う変更　□ iDeCo+（中小事業主掛金納付制度）の事業主掛金額の増減に伴う変更	04091

3. 掛金引落口座の情報：「2. 届出事項」－(5)の「変更後の掛金納付方法」で「個人払込」を選択した場合に記入してください。

8 掛金引落口座情報

口座名義人	どちらかを選択のうえ□に✓点を記入し、右欄内に必要事項を記入してください	金融機関名	金融機関コード
フリガナ （本人名義に限定・屋号付きは不可）	□ 9 ゆうちょ銀行以外の金融機関 1	□銀行 □労金 □信連 □農協 □信金 □信組	
		支店名	支店コード
		□本店 □支店（支所） □出張所	
		預金種別：□ 普通 1　□ 当座 2	口座番号（右詰め）
	□ 10 ゆうちょ銀行 2	種目コード：166　契約種別コード：30　通帳記号　通帳番号（右詰め）	

3. 掛金引落口座の情報欄

- 届出事項「(5)掛金納付方法・掛金引落口座情報の変更」欄で、「事業主払込」を選択された方や、「事業主払込」で登録中でご変更がない場合は、ご記入は不要です。
- 「３．掛金引落口座の情報」欄については、受付金融機関による代理訂正は不可となります。
- 直近の引落しが12ヵ月ない場合、「３．掛金引落口座の情報」欄をご記入の上、「預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書(K-007)」をあわせてご提出ください。

8 口座名義人

- 掛金引落口座は届出者本人名義の口座に限ります。（屋号付きや、「１．届出者の情報」欄の氏名と異なる名義は不可。）

9 ゆうちょ銀行以外の金融機関

- 掛金を銀行などの金融機関から口座振替によって納付される方は、□にレ点をご記入ください。
- 金融機関名、本店・支店名をご記入ください。
- 預金種別は、該当する預金種別（普通預金または当座預金）のいずれかの□にレ点をご記入ください。
- 口座番号は、通帳等に記載されている口座番号(7桁)を右詰めでご記入ください。6桁以下の場合、7桁になるよう、冒頭に「0」を追記ください。

10 ゆうちょ銀行

- 掛金をゆうちょ銀行から口座振替によって納付される方は、□にレ点をご記入ください。
- 通帳等に記載されている記号と番号(13桁)を右詰めでご記入ください。